



花緑輝

令和2年度
学校報6月号⑤
大仙市立
太田中学校

7月の予定

1	水	学校安全日 生活アンケート 3年実力テスト② 授業研究会(家庭科)
3	木	PTA 授業参観・全体会・学年部会 他
8	水	指導主事訪問(国語・英語)
9	木	郡市総体激励会
11	土	郡市総体1日目
12	日	郡市総体2日目
13	月	11日の振替休業日
14	火	市教育アドバイザー来校 職員会議 専門委員会
16	木	地区生徒会 学習アンケート
17	金	12日の振替休業日 英語検定(午前) アルミ缶回収チラシ配り(午後)
20	月	夏季休業スタート 保護者面談開始 3年学習相談
21	火	3年学習相談
28	火	六郷高校体験入学
29	水	横手高校体験入学



*3年生は三者面談
1・2年生は二者面談です。

前期中間テスト終了



19日は前期中間テストでした。初めて中学校の中間テストを経験した1年生に感想を聞いてみました。

- ◆「えーっ、想像していたよりはカンタンでした。計画通り自分ができていたのかな?」(1年女子)
- ◆「緊張していたけど、2時間目の後半あたりから楽しかった。」(1年男子) *2時間目は数学のようです。
- ◆「初めてやって…、難しかった。特に国語。勉強は計画通りできたと思う。」(1年男子)
- ◆「終わったら足取りが軽くなりました。」(1年女子)

長靴 手袋

7年ほど前、ある学校で外部から協力者をお招きして農園活動をしたそう。作業後に、協力者の一人の方が「この子たちが、長靴を全員履いてきた初めての学年でした。」と褒めてくださったらしい。多分、その人は子供たちのために学校に協力して下さるとも優しい方である反面、服装に言及するところから見て、仕事に厳しい方でもあると思う。服装のことを言ったのは、安全のためだけではない。心構えを言っているのだろう。仕事に適さない服装は、最初からやる気がないと思われるも仕方がない。



いよいよ花壇作業が始まります。太田中の特色ある活動です。太中生には、大曲仙北で最も土に親しむ活動を嫌がらない働き者の生徒であってほしい。その意味で、長靴や作業手袋に注目します。(写真は作業に備えて花壇に肥料をまく草薙さん)

私と総体～あの頃私は若かった～

ゲスト：佐々木葉月 先生(八竜中出身 女子柔道)

G: 総体の思い出を教えてください。
 葉: え～っ、ちょっと遠慮しておきます。
 G: まあ、そう言わず。待っている人が多いんです。
 葉: ホント? あれは私が中学校3年生の時でした。
 G: はい、分かります。そのことを聞いているので。
 葉: 柔道は階級ごとに分かれていて、階級別にみるとそんなに参加選手は多くないんです。特に女子選手は…。だから、能山(能代山本地区)地区大会では負ける気は全くしませんでしたし、減量の苦労もありませんでした。(〇*級個人戦優勝)
 G: さすがです。県大会ではどうだったんですか?
 葉: 県大会では、強い人がたくさんいました。負けた直後は「終わったなあ～」としか感じなかったんですが、自分のレベルを思い知らされた気もして、次第にもうちょっとだけ続けてみようかなという気になりました。総体前は正直なところ、早く終わりがたくて仕方がなかったはずなのに。(かくして、葉月先生は高校でも柔道を続けることになったのであった。ちなみに得意技は「内股」)

夏のコロナ対策

- ◆検温～総体まで約1ヶ月。大会当日は、選手のみならず観客の方も朝の検温を行い、会場入りの際に異常がないことを示すこととなります。体調管理のためにも継続をお願いします。風邪症状の場合は、お子さんを休ませてください。
- ◆熱中症とマスク～各教室に熱中症計を取り付け、注意を喚起するとともに、状況を見てマスクを外させます。ただ、マスクは用意させてください。